



ふじだな



No.37

令和8年1月 14 日
大阪市立野田小学校
校長 川辺 智久

やってみないとわからない

いよいよ3学期に入りました。とても元気な声が学校中に響いています。3学期の初めは、新しい年になったこともあり、子どもたちは新鮮な気持ちでいっぱいです。

さて、アメリカの大リーグで活躍している大谷翔平 選手は、打者としても投手としても活躍を見せ、ドジャースの2年連続ワールドシリーズ制覇の立役者となりました。特に、ナショナル・リーグ優勝決定シリーズ第4戦で、打っては3本塁打、投げては7回途中無失点、10奪三振の快投と、歴史に残る活躍でドジャースをワールドシリーズ進出に導きました。この試合は、「2025年スポーツ界で最も印象的な瞬間のひとつ」として評されました。

大谷選手は、高校生のときからピッチャーとしてもバッターとしても超一流で、高校を卒業してプロにならなければ、ピッチャーでいくのか、バッターでいくのかと注目されていました。大谷選手自身は「高校を卒業したら、日本のプロ野球には行かず、アメリカの大リーグに行く」と言っていました。その気持ちは強く、日本の多くの球団は大谷選手をチームに誘うことをあきらめました。しかし、当時、北海道日本ハムファイターズの栗山英樹 監督は、「大谷選手をピッチャーとバッターの二刀流で育てる」と大谷選手に伝えました。栗山監督の熱意に心を動かされた大谷選手は、ファイターズに入団しました。そんな大谷選手と栗山監督に、世の中の人たちは「そんなことできるわけがない」「大谷選手も栗山監督もプロをなめている」と思っていました。しかし、大谷選手は、そんな「世の中の常識」を見事にひっくり返し、ファイターズでピッチャーとバッターの二刀流で結果を出しました。

そして、プロ6年目の24歳のときに、アメリカの大リーグに挑戦しました。すると、またこんなことを言われました。「日本では二刀流で成功したかもしれないけど、大リーグでは通用するわけがない。」大谷選手は獲得したいけど、二刀流は認められない・・・そんなチームが多い中、大谷選手は、二刀流を認めてくれたエンゼルスというチームに入団しました。そして、メジャーリーグでも二刀流で結果を出して、「メジャーリーグの常識」という壁を打ちこわしました。

大谷選手は、プロだから、メジャーリーグだから「できるわけがない」とか「あきらめる」といったことを考えず、常に「やってみなければわからない」と考え、チャレンジする気持ちをもっています。

もしかすると、私たちにも「そんなの無理だ」「そんなことできるわけない」と思って、やりもしないのに自分で「無理」と決めつけて、挑戦しなかったことがあるかも知れません。でも、子どもたちには、ぜひ大谷選手のように「やってみないとわからない」という気持ちでいろいろなことに挑戦してほしいと思います。

令和8年の干支は「午(馬)」です。後ろを振り返らずに前へと進むその姿から、午年は「成長」「飛躍」の年になると言われています。今年1年が、子どもたちにとって、成長・飛躍する年に、そして、これまでのがんばりが実を結ぶ年になることを願っています。



【なかよしタイム】11月12日(水)・12月10日(水)

11月12日の「なかよしタイム」は、学習園で育ててきたサツマイモをみんなで収穫しました。おいも畑は、初めはいものつるでおおわれていましたが、つるをどこで掘るとたくさんのサツマイモが収穫できました。

大きなおいもや小さいおいもなど、大きさはいろいろでしたが、子どもたちは大喜び！とても楽しいおいもほりでした。



そして、12月10日には、収穫したサツマイモを調理しておいもパーティーをしました。包丁を使ったり、コンロに火をつけたりする経験が少ない子どもたちもいましたが、5・6年生が中心になって協力しながら調理を進めました。サツマイモを食べやすい大きさに切って、油で揚げて、蜜をからめてできあがり！最後にみんなでおいしく試食しました。



【臨時休業措置をとる場合の対応について】

例年、1月後半頃より体調不良（発熱、感染症等）で欠席する児童が増加します。大阪市では、発熱や感染症等の欠席者が在籍数の15～20%に達した場合に、学校医と相談の上、臨時休業の措置をとることになっています。

臨時休業の措置をとる場合、次のような対応をとりますので、あらかじめご承知おきください。なお、登校再開日まで「いきいき活動」への参加はできませんのでご了承ください。



- ①臨時休業措置を決定した場合、すみやかに「ミマモルメ」でお知らせします。（多くの場合、午前中に決定しますが、登校後に発熱等の児童が多く見られた場合、決定が午後になる場合もあります。）
- ②下校時刻より早く下校させる場合は、当日の下校対応を確認するためのオンラインアンケートを送信しますので、午前中を目途にご回答ください。
- ③保護者の方からご回答があった場合、ご回答内容に沿って児童を下校させます。ご回答がなかった児童については教室で待機させ、通常の下校時刻に下校させます。当日「いきいき活動」に参加する予定だった児童については、下校時刻以降も児童を教室で待機せますので、できるだけ早い時間にお迎えをお願いします。（お迎えに来られる時間をご連絡ください。）
- ④登校再開予定日の前に健康状況調査を行います。お知らせメールを送信しますので「ミマモルメ」の「連絡ノート機能」からお子さまの体温や体調等をお知らせください。臨時休業を解除するか延長するかの判断材料になりますので、必ず入力していただきますようお願いいたします。

※給食後に下校させる措置をとる場合に備え、各家庭で鍵の所在や帰宅後のすごし方について、お子さまと話し合っておいてください。また、緊急の下校に備え、必ず学校と連絡がとれるようご協力ください。